

～高齢者スポーツ大会に応援参加して～

秋晴れの天気にも恵まれた10月24日（木）中央体育館にて福生市社会福祉協議会主催の「高齢者スポーツ大会」が開催され、民生委員・児童委員も競技進行の応援のため参加しました。

総勢280名の選手が準備運動も万全に、年齢を感じさせないほど元気はつらつと競技に真剣に向き合う姿に、競技進行担当の私たちもついつい応援に力が入ってしまいました。

「もぐらたたき」はハンマーを持つ手に力が入り、力いっぱい振り上げる方や、そっと叩いていく方など選手の性格が出る競技で、いつも箱の中からほっこりした気持ちで見えています。

午前の部「パン食い競争」の後、パンを片手に各町会の席に戻り昼食となりました。弁当の他にパンをほお張る方や、お土産に持ち帰る方などそれぞれ十分にエネルギーを補給して午後の競技に臨みました。

午後の部もストレッチ体操で始まり、軽快なステップでとまではいかないものの、元気に楽しみながら競技している姿は歳を感じさせないくらい頼もしいものでした。



大会のハイライトでもある全員参加の「福生音頭」では、曲が流れると皆さんが自然に踊りの輪に入り、整然と踊っている姿は言葉では言い表せないほど素晴らしいものでした。福生市の伝統が次世代に引き継がれることを切に願います。

大会は四チーム（白組、赤組、青組、黄組）の競争ということで、皆さん頑張っていました。大きな怪我や事故もなく無事に終わることができました。参加選手の皆さんや大会運営を支援してくださった皆様方に改めて感謝申し上げます。

翌日以降は筋肉痛になったかと思いますが、来年の大会への期待も高まり、再び楽しい時間を共有できることを心待ちにしております。

